

外出先からアクセスする (Remote Link 3)

| |
|-----------------|
| ネットワーク接続ハードディスク |
| HDL-H シリーズ |

INDEX

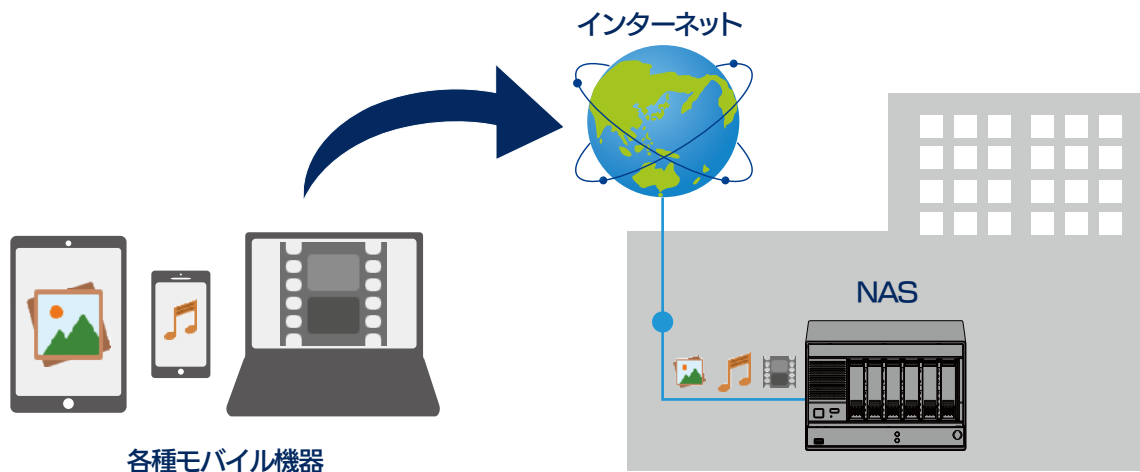
| | |
|-----------------------------------|----|
| Remote Link 3 について | 2 |
| Remote Link 3 パッケージを追加する | 3 |
| 設定用の QR コード (PIN コード) を表示する | 4 |
| Remote Link 3 の設定をする | 5 |
| アプリでアクセスする | 7 |
| 一時公開機能 | 10 |
| 再接続期限機能 | 12 |
| 接続管理機能 | 13 |
| 端末認証機能 | 14 |
| ログ・お知らせ一覧 | 16 |

Remote Link 3 について

Remote Link 3 とは?

外出先のモバイル機器からインターネットを介して、NAS に保存してあるデータを見ることができる機能です。

アプリを利用して、スマートフォン / タブレット / パソコンから NAS に保存した写真、動画、音楽などが楽しめます。



スマホ用アプリ「Remote Link Files」について

ダウンロードなど詳しくは、以下の弊社 Web サイトをご覧ください。

<https://www.iodata.jp/lib/product/r/5617.htm>



パソコン用「LAN DISK CONNECT」

LAN DISK CONNECT は、Remote Link 3 をベースにしたパソコン用アプリです。

パソコンと NAS との間でリモートアクセスができます。詳しくは、以下の Web サイトをご覧ください。

https://www.iodata.jp/product/app/nas/landisk_connect/index.htm

インターネット環境が必要です

- Remote Link 3 機能を利用するには、インターネット環境が必要です。インターネット接続にプロキシが必要な環境ではご利用いただけません。
- Remote Link 3 パッケージを削除する際はインターネット環境が必要です。また、本パッケージを追加した状態で NAS を初期化する際もインターネット環境が必要です。

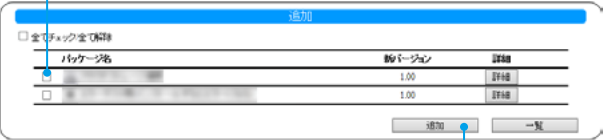
同時アクセスできる端末数の制限について

- Remote Link 3 で同時アクセス端末数は、3 台までです。

Remote Link 3 パッケージを追加する

Remote Link 3 機能を使えるようにするため、Remote Link 3 パッケージを追加します。

- 1
- 
- システム パッケージ管理 追加
- [システム] → [パッケージ管理] →
[追加] をクリック

- 2
- 
- ① [Box 連携]
パッケージにチェック
- ② [追加] をクリック

これでパッケージが追加されます。

設定用の QR コード（PIN コード）を表示する

スマホ用アプリ「Remote Link Files」の設定に使う QR コード（PIN コード）を表示します。

Windows/macOS 用アプリ「LAN DISK CONNECT」では QR コードは使いません

詳しくは、LAN DISK CONNECT ヘルプをご覧ください。

<https://www.iodata.jp/lib/manual/landiskconnect/index.html>



1 [共有] → [Remote Link 3] → [接続用 PIN コード] をクリックする

2 接続用 PIN コード（QR コード）が表示される



「Remote Link Files」の設定に使う QR コード（PIN コード）が表示されました。
設定が終わるまで、表示したままにしておいてください

PIN コードをメールで送る

PIN コード（QR コード）は端末にメールで送ることができます。受け取ったメールから、コピー＆ペーストするなどで利用できます。アクセスする端末宛のメールアドレスを入力し、[PIN コードをメールで送る] ボタンをクリックします。この場合、事前に LAN DISK の「メール設定」をおこなってください。

※メール設定をおこなう場合は、[メール設定ページへ移動] をクリックします。設定内容については、【画面で見るマニュアル】の【通知設定】をご覧ください。

【接続用 PIN コードを変更する】について

有効になる PIN コード（QR コード）を変更します。



接続用 PIN コードを変更すると、これ以前に読み取った PIN コード（QR コード）はすべて無効になり、アクセスできなくなりますのでご注意ください。

また、これまでに登録された「端末管理」、「一時公開一覧」の情報もすべて削除されます。


Remote Link 3 の設定をする

本製品の Remote Link 3 機能を有効にし、共有フォルダー「disk1」をリモートアクセス可能に指定します。


※ Remote Link 3 機能を利用するには、会員情報サービス「IOPortal」での会員登録が必要です。

1   [共有] → [Remote Link 3] をクリック

共有 Remote Link 3

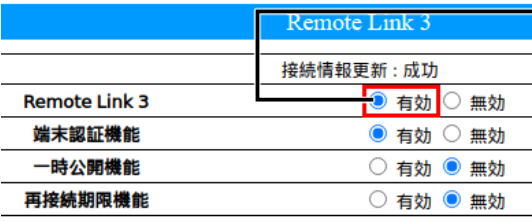
2  ① 「Remote Link 3 利用規約」を確認し、[同意する] にチェックをつける

② [利用規約に同意して次へ進む] をクリック

3  ①会員登録をしていない場合は、クリックして登録する

②会員登録した内容を入力

③ [本製品を IOPortal に登録する] をクリック

4  [Remote Link 3] の [有効] を選ぶ

※ [端末認証機能]、[一時公開機能]、[再接続期限機能] は、初期値のままお使いいただけます。より制限が必要な場合に使います。

詳しくは、[【端末認証機能】\(14 ページ\)](#)、[【一時公開機能】\(10 ページ\)](#)、[【再接続期限機能】\(12 ページ\)](#) を使うをご覧ください。

詳細項目について

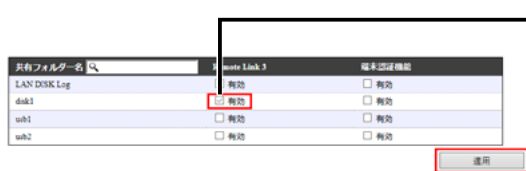
[詳細項目を開く] をクリックすると、以下の設定ができます。

通常は設定を変更する必要はありません。内容については、以下の一覧をご覧ください。



| | |
|------------|---|
| ポート番号 1 | Remote Link 3 で使用するポート番号をポート番号 2 |
| ポート番号 2 | 設定します。 |
| UPnP 機能 | UPnP 機能の使う / 使わないを設定します。アクセスできない場合などに [使わない] にすると改善することがあります。 |
| 外部ポートを変更する | 外部ポートを変更する場合は、[はい] を選択し、[外部ポート番号] を入力します。 |
| 外部ポート番号 1 | 外部ポートを変更する場合に、変更する外部ポート番号 2 |
| 外部ポート番号 2 | ポート番号を入力します。 |

5



① 「disk1」の「Remote Link 3」を
「有効」にする

※ 端末認証機能は有効にしません。

② 「適用」をクリック

これで共有フォルダー「disk1」にリモートアクセスできるようになりました。

アプリでアクセスする

本製品にインターネット経由でアクセスします。

アクセス可能な端末は、パソコン (Windows/macOS)、スマートフォン・タブレット (iOS/Android) です。

[【●パソコンからアクセスする場合】 \(7 ページ\)](#)

[【●スマートフォン・タブレットからアクセスする場合】 \(8 ページ\)](#)

●パソコンからアクセスする場合

※ランディスクへアクセスする方法が Remote Link Files for PC から LAN DISK CONNECT に変更となりました。

詳細は、[LAN DISK CONNECT ヘルプをご覧ください](#)

OS ごとの説明や、画面が掲載されています。

<https://www.iodata.jp/lib/manual/landiskconnect/>

- 1 パソコンに「LAN DISK CONNECT」がインストールされていなければ、インストールする

<https://www.iodata.jp/lib/product/l/5160.htm>

- 2 LAN DISK CONNECT に本製品をリモート登録し、アクセスする

※ リモート登録の操作は、自宅（本製品と同じネットワーク内）でする必要があります。

[アクセス方法については](#)

LAN DISK CONNECT のヘルプをご確認ください。

<https://www.iodata.jp/lib/manual/landiskconnect/>

●スマートフォン・タブレットからアクセスする場合

1 スマートフォン・タブレットに「Remote Link Files」をインストールする

Remote Link Files のインストール方法

Play ストアや App Store で「Remote Link Files」を検索してください。

2 Remote Link Files をタップ

3



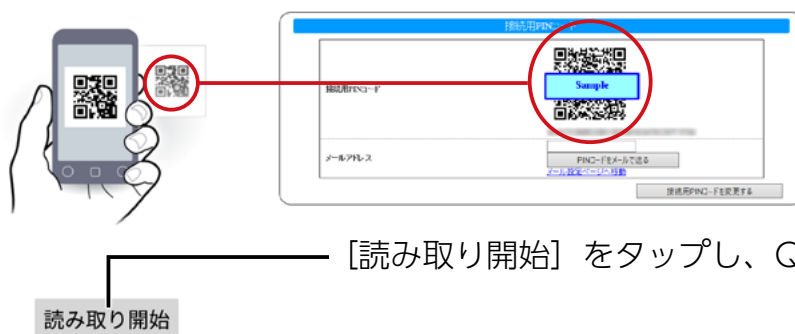
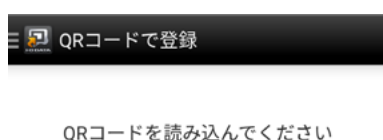
「登録を開始する」をタップ

4



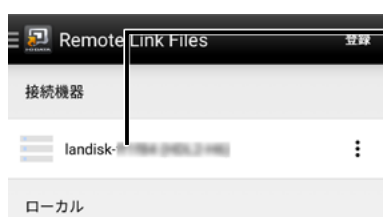
「QRコードで登録」をタップ

5



「読み取り開始」をタップし、QRコードを読み取る

6



接続機器（HDL-H）をタップ

iOS の場合

証明書のインストールを求められます。

パスコードを求められたときは、端末のものを入力してください。

7

手動で登録

表示名: landisk-71184 (HDL2-H8)

PINコード: 52F7E1B0A26711E6B5BA34

ユーザー: ユーザー名

パスワード: パスワード

完了

① NAS に設定した [ユーザー名]
[パスワード] を入力

※入力するユーザー名 / パスワードは、IOPortal の会員登録情報ではありません。

※ユーザー名 / パスワードの設定方法は、【画面で見るマニュアル】の【共有フォルダー】の項をご確認ください。

② [完了] をタップ

これで、外出先からアクセスできるようになります。

以上で設定は完了です。

データの参照などの操作方法

Remote Link Files のヘルプをご確認ください。

一時公開機能

期限や回数を制限した上で、アクセスを許可する機能です。

例えば、パーティー会場の写真を当日限定でお客様に提供するなどの使い方ができます。

一時公開はスマホの Remote Link Files から操作します

一時公開するファイルを選び、一時公開する QR コードを表示して共有します。

詳しくは、Remote Link Files のヘルプをご覧ください。

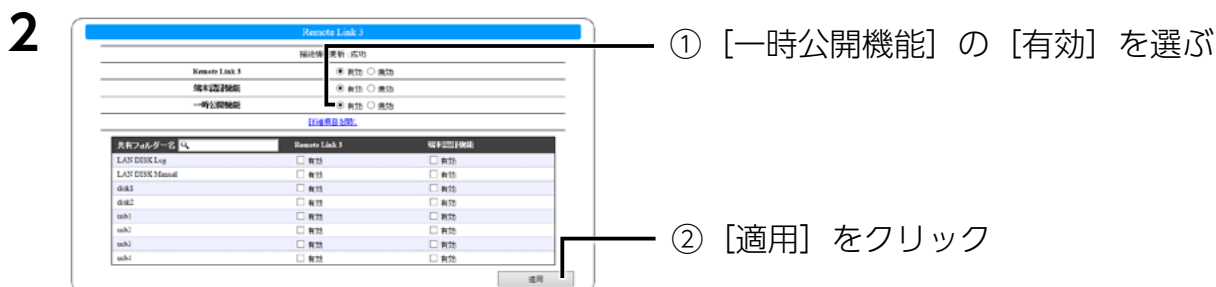
※ LAN DISK CONNECT では一時公開機能を使えません。

端末認証した端末からは設定できません

端末認証用 PIN コードで接続した場合、他の端末への一時公開含むアクセス許可はできません。

[【端末認証機能】 \(14 ページ\)](#)

一時公開機能を有効にする



スマホの「Remote Link Files」で一時公開できるようになりました。

一時公開の状況を確認する

1



共有



Remote Link 3



一時公開一覧

[共有] → [Remote Link 3] → [一時公開一覧] をクリック

2



確認する接続の [詳細] をクリック

一時公開を解除する場合

解除する接続の☐にチェックをつけ、[選択した対象を削除する] をクリックしてください。

一時公開の詳細情報が表示されます。






再接続期限機能

設定した期間 本製品にリモートアクセスしていないクライアント（Remote Link Files や LAN DISK CONNECT）のリモートアクセスを拒否する機能です。

再接続期限機能を有効にする


1



共有 Remote Link 3 設定


[共有] → [Remote Link 3] → [設定]
をクリック

2



[再接続期限機能] の [有効] を選ぶ

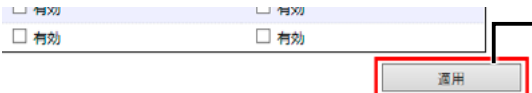
3



[再接続期限] を選ぶ

この期間リモートアクセスをしていないクライアントはリモートアクセスを拒否されるようになります。

4



[適用] をクリック

これで、設定した期間リモートアクセスしていないクライアントをリモートアクセス拒否するように設定しました。

この機能でリモートアクセス拒否されたクライアントは、接続管理画面で「期限切れ」と表示されます。

期限切れのクライアントを再許可する

[共有] → [Remote Link 3] → [接続管理] で期限切れのクライアントを許可に戻します。
操作については、[【クライアントを許可する】\(13 ページ\)](#) をご覧ください。

接続管理機能

管理者が盗難に遭った端末などのクライアント（Remote Link Files や LAN DISK CONNECT）からのリモートアクセスを拒否する機能です。

また、再接続期限機能で「期限切れ」になったクライアントを再度アクセスできるようにするのにも使います。

有効化の操作は不要です

クライアントは自動で登録されます。

管理者の操作は、登録されたクライアントの状態を切り替えるだけです。

クライアントを拒否する

1 [共有] → [Remote Link 3] → [接続管理] をクリック

2 対象のクライアントを探す

| クライアントID | 接続可能状態 | 最終接続ユーザー名 | 最終接続日時 | 操作 |
|---|--------|-----------|----------------------|---------------------------------------|
| <input type="checkbox"/> 5b34*****9d8b | 許可 | user3 | 2020年11月12日 15:23:17 | 許可 拒否 |
| <input type="checkbox"/> 9633*****9CEE0 | 拒否 | user1 | 2020年11月12日 15:26:00 | 許可 拒否 |
| <input type="checkbox"/> 6EF7*****540E3 | 期限切れ | user2 | 2020年11月20日 15:27:18 | 許可 拒否 |

最終接続ユーザー名や最終接続日時などを参考に探してください。

3 対象のクライアントの「拒否」をクリックする

| クライアントID | 接続可能状態 | 最終接続ユーザー名 | 最終接続日時 | 操作 |
|---|--------|-----------|----------------------|---------------------------------------|
| <input type="checkbox"/> 5b34*****9d8b | 許可 | user3 | 2020年11月12日 15:23:17 | 許可 拒否 |
| <input type="checkbox"/> 9633*****9CEE0 | 拒否 | user1 | 2020年11月12日 15:26:00 | 許可 拒否 |
| <input type="checkbox"/> 6EF7*****540E3 | 期限切れ | user2 | 2020年11月20日 15:27:18 | 許可 拒否 |

⇒ 対象のクライアントの接続可能状態は「拒否」になり、本製品にリモートアクセスできなくなります。

クライアントを許可する

1 [共有] → [Remote Link 3] → [接続管理] をクリック

2 対象のクライアントを探す

| クライアントID | 接続可能状態 | 最終接続ユーザー名 | 最終接続日時 | 操作 |
|---|--------|-----------|----------------------|---------------------------------------|
| <input type="checkbox"/> 5b34*****9d8b | 許可 | user3 | 2020年11月12日 15:23:17 | 許可 拒否 |
| <input type="checkbox"/> 9633*****9CEE0 | 拒否 | user1 | 2020年11月12日 15:26:00 | 許可 拒否 |
| <input type="checkbox"/> 6EF7*****540E3 | 期限切れ | user2 | 2020年11月20日 15:27:18 | 許可 拒否 |

最終接続ユーザー名や最終接続日時などを参考に探してください。

3 対象のクライアントの「許可」をクリックする

| クライアントID | 接続可能状態 | 最終接続ユーザー名 | 最終接続日時 | 操作 |
|---|--------|-----------|----------------------|---------------------------------------|
| <input type="checkbox"/> 5b34*****9d8b | 許可 | user3 | 2020年11月12日 15:23:17 | 許可 拒否 |
| <input type="checkbox"/> 9633*****9CEE0 | 拒否 | user1 | 2020年11月12日 15:26:00 | 許可 拒否 |
| <input type="checkbox"/> 6EF7*****540E3 | 期限切れ | user2 | 2020年11月20日 15:27:18 | 許可 拒否 |

⇒ 対象のクライアントの接続可能状態は「許可」になり、再び本製品にリモートアクセスできるようになります。

端末認証機能

有効に設定した共有フォルダーを、本製品に登録した端末だけがアクセスできるようにする機能です。

新機能の接続管理機能をおすすめいたします

端末認証機能のように特殊な登録作業も必要なく、通常通りにお使いいただけます。

リモートアクセスを拒否したいクライアント (Remote Link Files や LAN DISK CONNECT) が出てきたときに拒否の操作をすれば、そのクライアントからのリモートアクセスを禁止することができます。

また端末認証機能と違って、LAN DISK CONNECT にも対応しています。【接続管理機能】(13 ページ)

端末認証機能を有効にした場合


- 端末認証機能が有効な共有フォルダーは、端末認証した端末だけがアクセスできます。
 - ※ 端末認証した端末は、端末認証機能が無効の共有フォルダーにもアクセスできます。
- 端末認証用 PIN コード (QR コード) で接続した場合、他の端末への一時公開含むアクセス許可はできません。

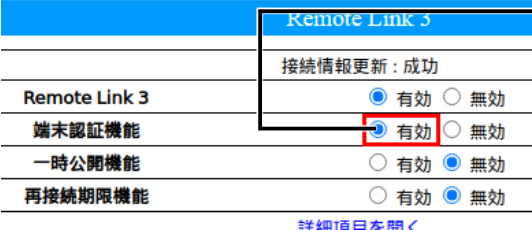
LAN DISK CONNECT は対応していません


この機能を有効にした場合、LAN DISK CONNECT ではアクセスできなくなります。

※ リモートアクセスを制限するには、上記の接続管理機能をお使いください。

端末認証機能を有効にする

- 

[共有] → [Remote Link 3] → [設定]
をクリック
- 

[端末認証機能] の [有効] を選ぶ
- 

① 「disk1」の「端末認証機能」を [有効] にする


※ 「disk1」の「Remote Link 3」は有効のままにしておいてください。無効にするとリモートアクセスできなくなります。


② [適用] をクリック


⇒ disk1 へのアクセスに端末認証が必要になります。

端末認証用の QR コード（端末認証用 PIN コード）を表示する

「Remote Link Files」の設定・端末認証に使う QR コード（端末認証用 PIN コード）を表示します。

- 

1 [共有] → [Remote Link 3] → [端末管理] をクリック
- 

2 [端末登録用 PIN コードを生成する] をクリック
- 

3 QR コード（端末認証用 PIN コード）が表示される

【保存する】について

登録名（リスト表示時にわかりやすい名前をつけます）とメールアドレス（端末のメールアドレスを入力し、PIN コードをメールで送れます）を端末管理画面に表示する情報として保存します。

「Remote Link Files」の設定・端末認証に使う QR コード（端末認証用 PIN コード）が表示されました。

設定が終わるまで、表示したままにしておいてください。

ログ・お知らせ一覧

※レベルが [情報] のメッセージコードは、システムログには表示されません。

※ SNMP トラップで送信されるメッセージコードには "-" は含まれません。

| カテゴリ | メッセージコード | レベル | メッセージ | 液晶表示 | 説明 | お知らせ | メール通知 | NarSuS 通知 | SNMP トラップ |
|---------------|-----------|-----|---|------|---|------|-------|-----------|-----------|
| Remote Link 3 | 7400-0001 | 情報 | 設定を変更しました。 | - | 設定変更が正常に完了した。 | - | - | - | - |
| | 7400-0002 | 情報 | コンテンツ情報の初期化を開始しました。 | - | コンテンツ情報の初期化が開始された。 | - | - | - | - |
| | 7400-0003 | 情報 | コンテンツ情報の初期化を完了しました。 | あり | コンテンツ情報の初期化が完了した。 | あり | - | - | あり |
| | 7403-0000 | 警告 | システムが処理中です。しばらく待ってからもう一度操作をやり直してください。 | - | 他の処理中のため、指定された処理を行えなかった。 | - | - | - | - |
| | 7404-0001 | 警告 | 設定変更失敗しました。 | - | 設定変更失敗した。 | - | - | - | - |
| | 7404-0002 | 警告 | コンテンツ情報の初期化の開始に失敗しました。 | - | コンテンツ情報の初期化の開始に失敗した。 | - | - | - | - |
| | 7404-0003 | 警告 | コンテンツ情報の初期化に失敗しました。 | あり | コンテンツ情報の初期化に失敗した。 | あり | - | - | あり |
| | 7500-0000 | 情報 | 設定を変更しました。 | - | Remote Link 3 機能の設定変更が正常に完了した。 | - | - | - | - |
| | 7500-0001 | 情報 | 利用規約に同意されました。 | - | Remote Link 3 機能の利用規約に同意された。 | - | - | - | - |
| | 7500-0002 | 情報 | IOPortal に登録されました。 | - | Remote Link 3 利用情報が IOPortal に登録された。 | - | - | - | - |
| | 7500-0003 | 情報 | PIN コードを変更しました。 | - | PIN コードを変更が正常に完了した。 | - | - | - | - |
| | 7500-0004 | 情報 | 一時公開用 PIN コードを生成しました。 | - | 一時公開用 PIN コードの生成が正常に完了した。 | - | - | - | - |
| | 7500-0005 | 情報 | 端末登録用 PIN コードを生成しました。 | - | 端末登録用 PIN コードの生成が正常に完了した。 | - | - | - | - |
| | 7500-0006 | 情報 | 一時公開登録を削除しました。 | - | 一時公開登録の削除が正常に完了した。 | - | - | - | - |
| | 7500-0007 | 情報 | 端末登録を変更しました。 | - | 端末登録の変更が正常に完了した。 | - | - | - | - |
| | 7500-0008 | 情報 | 端末登録を削除しました。 | - | 端末登録の削除が正常に完了した。 | - | - | - | - |
| | 7500-0009 | 情報 | 接続用 PIN コードをメールで送信しました。(メールアドレス) | - | 接続用 PIN コードのメール送信が正常に完了した。 | - | - | - | - |
| | 7500-0010 | 情報 | 端末登録用 PIN コードをメールで送信しました。(メールアドレス) | - | 端末登録用 PIN コードのメール送信が正常に完了した。 | - | - | - | - |
| | 7500-0011 | 情報 | UPnP によるポート開放に成功しました。 | - | UPnP によるポートの開放に成功した。 | - | - | - | - |
| | 7500-0012 | 情報 | UPnP によるポート開放に失敗しました。 | - | UPnP によるポートの開放に失敗しました。 | - | - | - | - |
| | 7500-0013 | 情報 | 設定を初期化しました。 | - | Remote Link 3 機能の設定を初期化した。 | - | - | - | - |
| | 7500-0014 | 情報 | 利用開始しました。 | - | Remote Link 3 機能を利用開始した。 | - | - | - | - |
| | 7500-0015 | 情報 | 接続を許可しました。 | - | 接続管理で接続の許可が正常に完了した。 | - | - | - | - |
| | 7500-0016 | 情報 | 接続を拒否しました。 | - | 接続管理で接続の拒否が正常に完了した。 | - | - | - | - |
| | 7500-0017 | 情報 | 接続登録を削除しました。 | - | 接続管理で登録された接続の削除が正常に完了した。 | - | - | - | - |
| | 7503-0000 | 警告 | システムが処理中です。しばらく待ってからもう一度操作をやり直してください。 | - | 他の処理中のため、指定された処理を行えなかった。 | - | - | - | - |
| | 7504-0000 | 警告 | 設定変更失敗しました。 | - | Remote Link 3 機能の設定変更失敗した。 | - | - | - | - |
| | 7504-0001 | 警告 | 利用規約の状態保存に失敗しました。 | - | Remote Link 3 機能の利用規約の状態保存に失敗した。 | - | - | - | - |
| | 7504-0002 | 警告 | IOPortal の登録に失敗しました。 | - | Remote Link 3 利用情報の IOPortal への登録に失敗した。 | - | - | - | - |
| | 7504-0003 | 警告 | PIN コードの変更に失敗しました。 | - | PIN コードを変更に失敗した。 | - | - | - | - |
| | 7504-0004 | 警告 | 一時公開用 PIN コードの生成に失敗しました。 | - | 一時公開用 PIN コードの生成に失敗した。 | - | - | - | - |
| | 7504-0005 | 警告 | 端末登録用 PIN コードの生成に失敗しました。 | - | 端末登録用 PIN コードの生成に失敗した。 | - | - | - | - |
| | 7504-0006 | 警告 | 一時公開登録の削除に失敗しました。 | - | 一時公開登録の削除に失敗した。 | - | - | - | - |
| | 7504-0007 | 警告 | 端末登録の変更に失敗しました。 | - | 端末登録の変更に失敗した。 | - | - | - | - |
| | 7504-0008 | 警告 | 端末登録の削除に失敗しました。 | - | 端末登録の削除に失敗した。 | - | - | - | - |
| | 7504-0009 | 警告 | 設定の初期化に失敗しました。 | - | Remote Link 3 機能の設定初期化に失敗した。 | - | - | - | - |

| カテゴリ | メッセージコード | レベル | メッセージ | 液晶表示 | 説明 | お知らせ | メール通知 | NarSuS 通知 | SNMP トラップ |
|------|-----------|-----|---|------|---|------|-------|-----------|-----------|
| | 7504-0010 | 警告 | 利用開始に失敗しました。 | - | Remote Link 3 機能の利用開始に失敗した。 | - | - | - | - |
| | 7504-0011 | 情報 | 接続の許可に失敗しました。 | - | 接続管理で接続の許可に失敗した。 | - | - | - | - |
| | 7504-0012 | 情報 | 接続の拒否に失敗しました。 | - | 接続管理で接続の拒否に失敗した。 | - | - | - | - |
| | 7504-0013 | 情報 | 接続登録の削除に失敗しました。 | - | 接続管理で登録された接続の削除に失敗した。 | - | - | - | - |
| | 7505-0000 | 警告 | ユーザー名またはパスワードが違います。 | - | サーバーへの接続が認証エラーとなった。 | - | - | - | - |
| | 7505-0001 | 警告 | シリアルナンバーが正しくありません。 | - | 入力されたシリアルナンバーが製品のシリアルナンバーではない。 | - | - | - | - |
| | 7505-0002 | 警告 | ユーザー のログインが 3 回以上連続して失敗しています。 | - | ユーザーによるログインが 3 回以上連続して失敗した。 (ユーザー名) | - | - | - | - |
| | 7509-0000 | 警告 | 接続用 PIN コードのメール送信に失敗しました。(メールアドレス) | - | 接続用 PIN コードのメール送信に失敗した。 | - | - | - | - |
| | 7509-0001 | 警告 | 端末登録用 PIN コードのメール送信に失敗しました。(メールアドレス) | - | 端末登録用 PIN コードのメール送信に失敗した。 | - | - | - | - |
| | 7509-0002 | 警告 | サーバーと通信できません。 | - | サーバーとの通信でエラーが発生した。 | - | - | - | - |